

政策シート

(政策名) 生涯学習を享受できる機会の充実
(予算費目名) 生涯学習費

(総合計画体系)

「分野」 文化・生涯学習

30年後の姿 創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。

- 10年後の目標
- ・ 音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。
 - ・ 多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

◆基本政策 感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造

◇政策の概要

- 市民がいつでも、どこでも、だれでも自由に学びふれあうことができる学習環境づくりのため、生涯学習機会の提供を行います。
- 各地域で、市民の学習成果を発揮する機会を提供していきます。
- 生涯学習施設を拠点として、市民主導による講座等学習活動を開催する仕組みづくりを進めていきます。

◇関連するSDGsのゴール

④教育									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30	R1
予算	973,547	841,236	819,029	1,799,733	2,271,754
決算	914,354	804,888	790,271	1,799,733	
人件費(A)	62,300	61,600	58,100	44,100	44,800
報酬(B)	169	164	184	184	184
年間経費(予算又は決算+A+B)	976,823	866,652	848,555	1,844,017	2,316,738

◇政策の指標

政策指標	単位	R6 目標値	年度	H27	H28	H29	H30	R1
学習成果活用事業における講座数(講座)	講座	100	目標	50	70	85	100	100
			実績	80	66	67	75	
			目標					
			実績					

◇平成30年度の政策評価(政策の概要)

- 市民がいつでも、どこでも、だれでも自由に学びふれあうことができる学習環境づくりのため、生涯学習機会の提供を行います。
- 各地域で、市民の学習成果を発揮する機会を提供します。
- 生涯学習施設を拠点として、市民による講座等学習活動を開催する仕組みづくりを進めます。

◇平成30年度の政策評価(政策の進捗・課題)

＜進捗＞ 計画通り

「『楽しみ』や『生きがい』が見つかるまち・浜松」を目指して、「いつでも、どこでも、だれでも学べる学習環境づくり」や「学習成果を適切に生かすことのできる仕組みづくり」に取り組めました。特に、学習成果活用事業では、市民が課題解決に向かって主体的に学習活動に取り組む場や、日常生活の中で培ってきた知識や経験等の学びを社会に還元する機会を提供することにより、学びの成果を自立的・持続的に生かす仕組みの構築を進めました。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	社会教育委員会運営事業					17,111	2,087	2.0			0.3	184
2	生涯学習機会提供事業	○	○	○		73,689	66,409	1.0			0.1	
3	生涯学習施設運営事業	○	○	○		2,194,604	2,180,604	1.8			0.5	
4	生涯学習運営事業					6,406	5,706	0.1				
5	学習等供用施設整備事業					14,032	13,332	0.1				
6	生涯学習運営経費(一般諸経費のみ)					10,896	3,616	1.0			0.1	
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						2,316,738	2,271,754	6.0			1.0	184

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 社会教育委員会運営事業

◇事業目的・事業対象

浜松市生涯学習推進大綱の推進状況の管理や生涯学習推進の方向性並びに取組内容等に対する協議を行うため、委員による会議を行い、生涯学習・社会教育の推進を図ります。

◇事業の概要

○社会教育委員会運営事業

- ・社会教育委員による社会教育委員会を開催(年間4回程度)し、浜松市生涯学習推進大綱の推進状況の管理や生涯学習推進の方向性並びに取組内容等に対する協議を行います。
- ・関東ブロックで開催される社会教育研究大会や政令指定都市で開催される社会教育関係会議に参加し、情報交換や資質の向上を図ります。
- ・浜松市の生涯学習に関わる市民・職員の意欲高揚・意識啓発とネットワークづくりを促進するため、「集まれ！市民力～生涯学習推進フェスタ」を開催します。
- ・社会教育委員会で提案された「学習成果を適切に生かすことのできる仕組みづくり」のための人材育成の取組として、「地域づくり」及び「地域課題の解決」をテーマに特化した人材養成講座「はままつ地域づくり講座」を実施し、生涯学習による地域づくりを進めることのできる地域リーダーを養成していきます。
- ・大学との連携により、大学生による講座を実施し、学習成果を発揮する機会の充実を図るとともに地域課題の解決に向けた学習を進めていきます。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H25	—	一般会計	自治事務	社会教育法・浜松市社会教育委員条例	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	1,153	1,367	1,870	1,782	2,087
	決算	799	990	1,594	1,782	
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源	799	990	1,594	1,782	2,087
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等)(千円)		169	164	184	184	184
人件費(千円)		15,400	12,600	16,800	14,840	14,840
人工	正規	2.2	1.8	2.4	2.0	2.0
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤				0.3	0.3

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.7	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

本事業は、浜松市の生涯学習推進大綱の推進状況の管理や生涯学習推進の方向性並びに取組内容等に対する協議を行うものであり、ゴール④「教育」と関連がある。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
大学との連携事業による講座数(講座)								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	8	12	17	21	50	50	50	
実績値	10	17	32	52				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

○社会教育委員会運営事業

- ・社会教育委員による社会教育委員会を開催(年間4回)し、浜松市生涯学習推進大綱の推進状況の管理や生涯学習推進の方向性並びに取組内容等に関する協議や視察を行いました。
- ・関東ブロックで開催される社会教育研究大会や政令指定都市で開催される社会教育関係会議に参加し、情報交換や資質の向上を図りました。
- ・浜松市の生涯学習に関わる市民・職員の意欲高揚・意識啓発とネットワークづくりを促進するため、「集まれ!市民力~生涯学習推進フェスタ」を開催しました。
- ・社会教育委員会で提案された「学習成果を適切に生かすことのできる仕組みづくり」のための人材育成の取組として、「地域づくり」及び「地域課題の解決」をテーマに人材養成講座「はままつ地域づくり講座」を実施し、生涯学習による地域づくりを進めることのできる地域リーダーを養成しました。
- ・大学との連携により、大学生による講座を実施し、学習成果を発揮する機会の充実を図るとともに地域課題の解決に向けた学習を進めました。

・事業の成果と課題

指標の達成度

進んでいる

- ・社会教育委員会を4回開催し、生涯学習による地域づくりの人材(人財)育成に係る協議や「浜松市生涯学習推進大綱」の進捗状況の管理等において、具体的な事業内容や今後の方向性について審議しました。
- ・「生涯学習推進フェスタ」を創造浜松にて開催しました。フェスタでは、「はままつ地域づくりフォーラム(講演会等)」に257人、「みんなで楽しもうものづくり」に1,075人が参加しました。
- ・「はままつ地域づくり講座」を可美公園総合センターにて実施しました。初級編29人、中級編20人が修了し、生涯学習による地域づくりの推進役として資質向上を図りました。
- ・「市と大学との連携事業~大学生による講座」は、浜松学院大学、静岡文化芸術大学、常葉大学、静岡大学、聖隷クリストファー大学と連携し、大学の専門分野を生かした52講座を開催しました。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

生涯学習推進フェスタでは「人と人とのつながり」を大きなテーマにプログラムを構成し、生涯学習活動や地域づくり活動におけるコミュニケーションの大切さを伝えることで、ネットワークの構築を図ることができるよう工夫しました。はままつ地域づくり講座では、初級編と中級編に分けることで、受講生のレベルに合った内容で学習できるようにしました。また、前年度の修了者による講座実践を支援するとともに、実践発表や現場参観等の学習において積極的に活用し、生涯学習による地域づくり活動を進めるための必要な知識や技能を具体的に学びました。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

生涯学習に関する諸計画について、社会教育委員に諮っていくことは、社会教育法に基づいたものであり、今後も生涯学習政策の推進にあたり、現行どおり継続していくことが重要です。平成29年度から実施している、「生涯学習推進フェスタ」や「はままつ地域づくり講座」を継続し、生涯学習や地域活動への意欲高揚、地域リーダーとなる人材の養成や支援を充実させます。大学連携事業については、さらに事業の充実に努めます。

事業シート (事業名) 生涯学習機会提供事業

◇事業目的・事業対象

市民がいつでも自由に学びふれあうことが出来る機会を提供することにより、豊かな人間性を育みます。

◇事業の概要

【H27-H30重点戦略項目No.112】

○学習成果活用事業

・生涯学習施設を拠点として、市民が日常生活の中で培ってきた知識や経験等の学びを、社会に還元する機会を提供します。

・市民主導による講座等学習活動を開催する仕組みづくりを進めていきます。

【H27-H30重点戦略項目No.34】【R1-R4重点戦略項目No.76、79】

○子どもの才能を伸ばす課外講座開催事業(負担金)

・将来の地域産業を担う人材を育成するため、産学官連携による、優れた子どもの才能を伸ばす特別課外講座を実施します。

【R1-R4重点戦略項目No.25、127】

○アクティブ・シニア講座開催事業

・地域の人々の生きがいづくりの推進による「70歳現役都市」の実現を目指し、現代的課題についての学習機会を提供します。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H3	—	一般会計	自治事務		○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	60,839	73,873	73,964	67,083	66,409
	決算	52,912	64,859	65,157	67,083	
	国・県支出					6,675
	市債					
	その他	98	1,587	44,432	38,865	1,756
一般財源		52,814	63,272	20,724	28,218	57,978
一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)						
人件費(千円)		3,500	2,800	9,100	7,280	7,280
人工	正規	0.5	0.4	1.3	1.0	1.0
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤				0.1	0.1

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.7	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

市民がいつでも自由に学びふれあうことができる機会を提供することを目的としているため、ゴール④と関連がある。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
学習成果活用事業における講座数(講座)					-		112	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	50	70	85	100	100	100	100	
実績値	80	66	67	75				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
ITキッズプロジェクトの対象拡充(対象)					-		34 76、79	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	課題整理	中学生拡充検討	小3~中1	小3~中2	小3~中3	小3~中3	小3~中3	
実績値	課題整理	中学生拡充検討	小3~中1	小3~中2				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
全国レベルのコンテスト入賞者数(累計)					II-2(1)ア			
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	5	7	9	12	15	18	20	
実績値	6	6	11	14				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
アクティブ・シニア講座受講者数(人)							25,127	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値					12,000	12,600	13,000	
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

○講座等開催事業

- ・市民がいつでも、どこでも、だれでも自由に学びふれあうことが出来る学習環境づくりを行いました。
- ・市民の学習成果を発揮する機会や場づくり、市民への生涯学習の普及と啓発、生涯学習施設で活動する団体の育成や交流を図りました。

【重点戦略項目No.112】

○学習成果活用事業

- ・生涯学習施設を拠点として、市民が日常生活の中で培ってきた知識や経験等の学びを、社会に還元する機会を提供しました。
- ・市民主導による講座等学習活動を開催する仕組みづくりを進めました。

【重点戦略項目No.34】

○子どもの才能を伸ばす課外講座開催事業(負担金)

- ・将来の地域産業を担う人材を育成するため、産学官連携による、優れた子どもの才能を伸ばす特別課外講座を実施しました。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・学習成果活用事業では、市民が課題解決に向かって主体的に学習活動に取り組む場や、日常生活の中で培ってきた知識や経験等の学びを社会に還元する機会の構築を図ることができました。
- ・「浜松ITキッズプロジェクト」では、中学生まで対象を拡大することとし、平成30年度は中学2年生まで拡充して実施しました。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・トップガン教育では、JSTグローバルサイエンスキャンパス事業「全国受講生研究発表会」において、文部科学大臣賞と審査委員長特別賞を受賞しました。
- ・ダヴィンチキッズでは、第55回全国児童才能開発コンテスト科学部門において、全国都道府県教育委員協議会会長賞を受賞しました。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・学習成果活用事業では、より市民が取り組みやすい環境を整えるとともに、自主的な活動に結び付けていく仕組みづくりを進めます。
- ・ITキッズプロジェクトでは、中学生への対象拡大を段階的に進めることで高校・大学での専門的な学びへと繋ぎ、将来において国内外で活躍する人材の育成を図ります。

補助シート (事業名) 生涯学習機会提供事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
25 127	「浜松ITキッズプロジェクト」の対象拡大 (H30: 小学校3年生～中学校2年生 ⇒ R1: 小学校3年生～ <u>中学3年生までに拡充</u>)	—	—	—
76 79	地域の人々の生きがいづくりの推進による「70歳現役都市」の実現を目指す「アクティブ・シニア講座」の開催	「アクティブ・シニア講座」の必要に応じた見直しと内容の充実	「アクティブ・シニア講座」の必要に応じた見直しと内容の充実	「アクティブ・シニア講座」の必要に応じた見直しと内容の充実

◇【H27～H30】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
112	H26までの「学習成果活用支援事業」を「学習成果活用事業」とし、市民主体の事業展開を図った。	市民が学習成果を活用する講座を、自ら企画・運営する事業を推進した。	今まで以上に市民の参画を促すことができる仕組みを検討する。	
34	庁内体制の再編	課題整理	検討	効果的な体制構築

事業シート (事業名) 生涯学習施設運営事業

◇事業目的・事業対象

生涯学習施設の管理運営及び施設整備を行います。また、浜松科学館について、科学の原理・原則に基づいた展示品と講座で、科学技術に関心を持たせ、観察や実験を通して科学的な考え方を養い「科学する心」の育成を目的とします。

◇事業の概要

【H27-H30重点戦略項目No.111】【R1-R4重点戦略項目No.183】

○科学館運営事業

・浜松科学館のリニューアルを行い、展示物の更新、建物の修繕・UD対応等に取り組みます。
 ・リニューアルに伴う休館中も、子ども事業、企業・大学等との共催事業、学校地域連携事業、相談事業等を開催します。

○クリエート浜松運営事業、浜北文化センター運営事業、なゆた・浜北運営事業、万葉の森公園運営事業、天竜壬生ホール運営事業、雄踏文化センター運営事業、みをつくし文化センター運営事業、引佐多目的研修センター運営事業、三ヶ日文化ホール運営事業、春野文化センター運営事業、佐久間歴史と民話の郷会館運営事業、水窪文化会館運営事業、龍山森林文化会館運営事業、生涯学習施設整備事業

・各施設の設置目的を達成するために、管理運営及び施設整備を行います。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S36	—	一般会計	自治事務	浜松科学館条例他	○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	856,380	720,407	726,970	1,678,720	2,180,604
	決算	815,862	699,890	712,208	1,678,720	
	国・県支出					
	市債					
	その他	65,603	46,866	39,518	887,236	93,959
	一般財源	750,259	653,024	672,690	791,484	2,086,645
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		9,800	22,120	21,420	14,000	14,000
人工	正規	1.0	2.8	2.7	1.8	1.8
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤	1.0	0.9	0.9	0.5	0.5

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.7	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

生涯学習施設の管理運営及び施設整備を行うとともに、浜松科学館について、科学の原理・原則に基づいた展示品と講座で、科学技術に関心を持たせ、観察や実験を通して科学的な考え方を養い「科学する心」の育成を目的とするため、ゴール④教育と関連がある。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
					H27~H30		R1~R4	
既存展示物の更新数(累計)(件)					-		111	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	3	5	5	4	80	5	80	
実績値	4	4	4	4				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
					H27~H30		R1~R4	
浜松科学館の来館者数(人)					-		183	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	210,000	215000	220000	休館	187,500	265,000	275,000	
実績値	240569	210227	246721	休館				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
					H27~H30		R1~R4	
生涯学習施設や図書館などにより、知的好奇心が満たされていると思う人の割合(%)					II-2(1)イ			
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値	30.7	31.5	32	32.5	33	34	35	
実績値	30.7	36.2	27.1	32.3				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
					H27~H30		R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
					H27~H30		R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

【重点戦略項目No.111】

○科学館運営事業

・平成30年4月からリニューアル休館中のため、アウトリーチ活動のみ実施しました。

○クリエート浜松運営事業、浜北文化センター運営事業、なゆた・浜北運営事業、万葉の森公園運営事業、天竜壬生ホール運営事業、雄踏文化センター運営事業、みをつくし文化センター運営事業、引佐多目的研修センター運営事業、三ヶ日文化ホール運営事業、春野文化センター運営事業、佐久間歴史と民話の郷会館運営事業、水窪文化会館運営事業、龍山森林文化会館運営事業、生涯学習施設整備事業

・各施設の設置目的を達成するために、管理運営及び施設整備を行いました。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

浜松科学館の令和元年7月リニューアルオープンに向けて、展示リニューアルの基本計画、基本設計、実施設計、展示製作に取り組みました。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

夏季特別展「夏休み地球水族館」を8月11日から8月26日まで、アクトシティ浜松展示イベントホールで開催しました。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

科学教育の拠点施設として、より魅力的な施設となるよう、展示リニューアルを推進し、令和元年7月のリニューアルオープンを目指します。

補助シート (事業名) 生涯学習施設運営事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
183	<ul style="list-style-type: none"> ・展示リニューアルオープン(7月) ・天野名誉館長の記念講演 ・ノーベル賞フォーラムの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業(講座、イベント等)の充実 ・魅力ある特別展の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業(講座、イベント等)の充実 ・魅力ある特別展の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業(講座、イベント等)常設展の充実 ・魅力ある特別展の実施

◇【H27～H30】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
111	<ul style="list-style-type: none"> ・展示リニューアル基本構想の策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・サウンディング ・展示リニューアルに係る要求水準書の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・展示リニューアルに係る要求水準書の作成 ・プロポーザル実施による事業者の決定 	<ul style="list-style-type: none"> ・展示設計・製作・設置 ・施設の改修、UD対応等

事業シート (事業名) 生涯学習運営事業

◇事業目的・事業対象

他都市や外郭団体との連携・情報交換を推進し、生涯学習事業の推進を達成します。また、休館中の教育文化会館の管理を行います。

◇事業の概要

○生涯学習運営・調整事業

・協働センター等職員の研修や静岡県公民館連絡協議会への加盟により、各市町の生涯学習施設との連携及び事業推進を図っていきます。

○教育文化会館管理事業

・休館中の教育文化会館の管理を行います。

・教育文化会館の休館に伴い、アクティシティ浜松のホールを利用する学校教育団体に対して、利用料金の負担軽減を実施するため、指定管理者減収分に対して補填を行います。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S29	—	一般会計	自治事務	社会教育法	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	10,121	10,110	9,398	7,249	5,706
	決算	5,940	8,123	6,553	7,249	
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源	5,940	8,123	6,553	7,249	5,706
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		15,400	2,800	1,400	700	700
人工	正規	2.2	0.4	0.2	0.1	0.1
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤					

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.7	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

質の高い協働センター等職員の研修を実施することにより、すべての人に包括的かつ公正な教育を確保し、生涯学習の機会を促進することを目指すことから、ゴール④「教育」と関連がある。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
職員の研修参加人数(人)								
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	-	
目標値	70	70	70	70	70	70	70	
実績値	92	66	75	58				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	-	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	-	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	-	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No	
							H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	-	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

○生涯学習運営・調整事業

・協働センター等職員の研修により、生涯学習施設との連携及び事業推進を図りました。

○教育文化会館事業

・休館中の教育文化会館の管理を行いました。

・教育文化会館の休館に伴い、アクティビティ浜松のホールを利用する学校教育団体に対して、利用料金の負担軽減を実施するため、指定管理者減収分に対して補填を行いました。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

静岡県教育委員会社会教育課等が主催する研修会等、協働センター実技研修会に生涯学習関係職員58人が参加、業務に関するスキルアップとともに、各市町の生涯学習関係職員との連携強化を図りました。また、講演会や事例発表、市民との交流会を行った「集まれ！市民力～生涯学習推進フェスタ」に生涯学習関係職員41人が参加、自身のスキルアップとともに市民や団体とのネットワークの構築を図りました。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

生涯学習関係職員を対象に、各生涯学習施設でにおける事業や日々の業務に直接生かすことができるよう、講座やイベント等の企画・広報をテーマに研修会を実施しました。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

静岡県教育委員会社会教育課等が主催する研修会等については、趣旨や意義を的確に周知し、職員の参加を促していきます。また、生涯学習関係職員を対象とした研修会については、今後の生涯学習の方向性や生涯学習事業についての理解をさらに深めるために、実践発表や実技研修、地域で活動する市民や団体等との交流の場を設けるなど、研修内容の充実に努めます。

事業シート (事業名) 学習等供用施設整備事業

◇事業目的・事業対象

航空自衛隊浜松基地飛行場周辺で、飛行訓練の騒音により生活環境に著しい障害を受けている地域において、学習等供用施設を整備し、地域の人々の身近な学習・コミュニティ活動に貢献します。

◇事業の概要

地元自治会からの要望を受け、学習等供用施設の設備修繕を進めていきます。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S41	—	一般会計	自治事務	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律等	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	35,806	31,475		41,371	13,332
	決算	32,415	28,317		41,371	
	国・県支出					
	市債					
	その他	16,207	14,158		20,685	6,670
	一般財源	16,208	14,159		20,686	6,662
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		700	1,400	700	700	700
人工	正規	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤					

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.7	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

航空自衛隊浜松基地飛行場周辺で、飛行訓練の騒音により生活環境に著しい障害を受けている地域において、学習等供用施設を整備し、地域の人々の身近な学習・コミュニティ活動に貢献することを目指しているため、ゴール④「教育」と関連がある。

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
利用者数(人)						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値	270,000	271000	272000	273000	274000	277000	280,000
実績値	259567	262365	251149	244060			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

平成30年度は、和合会館のトイレ改修工事、葵西会館の外壁改修工事、富塚西会館の外壁及び屋上防水改修等工事を実施しました。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

学習等供用施設は、ほぼ例年どおりの活用状況で推移しており、地元自治会をはじめとした地域の市民による学習等の活動に利用されました。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

平成30年度は、和合会館のトイレ改修工事、葵西会館の外壁改修工事、富塚西会館の外壁及び屋上防水改修等工事を実施しました。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後も地元自治会からの要望を受け、学習等供用施設の設備修繕を進めていきます。

事業シート (事業名) 生涯学習運営経費(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

◇事業の概要

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
					-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	9,248	4,004	6,827	3,528	3,616
	決算	6,426	2,709	4,759	3,528	
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源	6,426	2,709	4,759	3,528	3,616
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		17,500	19,880	8,680	6,580	7,280
人工	正規	2.5	2.8	1.2	0.9	1.0
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤		0.1	0.1	0.1	0.1

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

◇事業の指標(R1:総合戦略最終年度、R4:重点戦略最終年度、R6:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No H27~H30 R1~R4	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6	
目標値								
実績値								

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工